

摂津市議会

議会だより編集委員会記録

平成26年4月4日

摂津市議会

議会だより編集委員会記録

1. 会議日時

平成26年4月4日(金) 午前 9時59分 開会
午前10時16分 閉会

1. 場所

第一委員会室

1. 出席委員

委員長 大澤千恵子	副委員長 嶋野浩一郎	委員 森西 正
委員 村上英明	委員 東 久美子	委員 中川嘉彦
委員 増永和起	委員 水谷 毅	委員 野原 修

1. 欠席委員

なし

1. 出席した議会事務局職員

事務局長 藤井智哉	同局次長 川本勝也	同局総括主査 湯原正治
同局主査 田村信也	同局書記 長澤佳子	同局書記 井上智之

1. 案件

・議会だより第193号の発行について

(午前9時59分 開会)

○大澤千恵子委員長 ただ今から議会だより編集委員会を開会します。

本日の委員会記録署名委員は、中川委員を指名します。

本日の案件は、ご案内のとおり議会だより第193号の発行についてでございます。

事務局から紙面の説明をお願いします。田村主査。

○田村事務局主査 それでは、平成26年4月15日発行の議会だより第193号についてご説明いたします。

今回の議会だよりは、第1回定例会の内容を中心に作成しております。

まず、表の面は、右側に「平成26年第1回定例会を開催」の見出しで会期と審議結果を掲載、その左側に「平成26年度当初予算を可決」「8会計総額61億3,295万円」の見出しで予算可決の記事と各会計別予算額と対前年度増減率の表を掲載しております。

その下の段には、右から順番に、議会日誌、北朝鮮のミサイル発射に対し要請書を送付、及び意見書の記事を掲載しております。

そして、紙面の一番左側には本会議・委員会の記録の閲覧、及び議会ホームページについての記事を掲載しております。

次に、裏面でございますが、右側には、代表質問の全項目と会派の構成を掲載いたしております。

中央には、主な議案の内容・審議経過として、乳幼児等の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例を可決、及び公平委員会委員・固定資産評価審査委員会委員・監査委員の選任に同意の記事を掲載しております。

そして、その下には、一般質問項目、議員の電話番号変更についてのお知らせ、

及び議会の申し合わせ事項を掲載しております。

左側には、「議会で決まったこと」という見出しで、議決案件の一覧表を議決の状況ごとに整理して掲載しております。

最後に、印刷色についてご説明させていただきます。議会だより第193号の印刷色は同月に発行される広報せつにつに合わせ、緑色で印刷を行いたいと考えています。

以上、説明とさせていただきますが、フォント、レイアウトも含め、紙面全体にわたり、今後、校正を重ねて発行してまいりたいと考えておりますので、よろしくご願ひいたします。

○大澤千恵子委員長 説明が終わりました。それでは、紙面の内容について、協議に入ります。

森西委員。

○森西正委員 いろいろと考えていただいていると思うのですが、表面は比較的文字が大きく、見やすいのですが、裏面の特に代表質問のところになりますとフォントが小さくて、高齢の方や老眼の方にとっては少し見にくい状況じゃないかと思うのですが、この点、もう少し文字を大きくできないものか。

それと一般質問項目のところは、代表質問と比べて、文字のフォントがかなり大きくてですね、同じ質問であるならばフォントも合わせるべきではないかなと思っておりますけれども、いかがですかね。

○大澤千恵子委員長 田村主査。

○田村事務局主査 委員からご指摘がありました2点について、お答えさせていただきます。

裏面の代表質問項目の文字が小さくて見づらいのではないかという指摘につ

てです。この点については、毎回この時期に発行の議会だよりの項目が多くなっておりまして、項目を羅列する形で、4常任委員会の所管に分ける形で重複するものをカットして、できる限り項目数を少なくするよう配慮して、また、フォントも見やすいものを使うこと、行間を適度に離すこと、フォントサイズもできる限り大きくすることということで、可能な限り見やすい紙面を心がけて、作成しているのですが、どうしても1枚の裏表で記載するという形になりますと、代表質問の項目はこれ以上フォントサイズを上げることは少し難しいと思います。

もう1点、一般質問項目について代表質問項目よりフォントサイズが大きいという指摘がありました。この点につきましてなんですけれども、一般質問項目も必ず載せる必要があるんですけれども、

「主な議案の内容・審議経過」の欄の中で収めるということで考えた結果、あまり余白が大きくなりすぎても、紙面のバランスとしてはおかしくなってしまうので、余白のバランスを考えた上でのこのフォントサイズとなっておりますので、少しご指摘の点の代表質問項目と一般質問項目のフォントサイズのバランスということではご指摘のとおりかと思うんですけれども、紙面全体の余白のバランスということで考えた結果、こういう形になっておりますのでご了承いただけたらと思っております。

○大澤千恵子委員長 森西委員。

○森西正委員 私はそのような思いを持ったので、皆さん例えば、代表質問と一般質問のフォントのサイズが違うということでもいいのか、意見も頂戴できたらと思います。

○大澤千恵子委員長 フォントについてですか。

○森西正委員 私は、代表質問と一般質問は同じ質問であって、フォントが違うという部分で、同じフォントにすべきと思っています。

○大澤千恵子委員長 フォントのサイズですが、これを大きくした場合に、この中に収まるのですか。

○田村事務局主査 これ以上フォントを上げてしまいますと、項目が入らなくなってしまうので、フォントサイズを上げるのであれば、行の間をもう少しつつけるような形で対応することになるのですけれども、項目同士の幅を狭める形になってくるかと思うんですけれども、それをしてしまいますと、さらに見づらくなるのかなと思います。

ですので、文字間のバランス、行間のバランス、フォントサイズの3つで見やすくなるよう最大限配慮させていただいた形がこの形になっておりますので、項目数がこれだけありますとこれ以上文字サイズを大きくすることはかなり難しいということです。

○大澤千恵子委員長 森西委員が皆さんの意見をお聞きしたいということですので、中川委員。

○中川嘉彦委員 このレイアウトから判断して、一般質問と代表質問項目の文字サイズが違って仕方がないと思っています。

○大澤千恵子委員長 東委員。

○東久美子委員 全体的なことなので、収め方とかその辺の関係があるのかなと思いますが、森西委員がおっしゃっているようにできればということが希望です。

それと、「お知らせ」はもっと小さくていいと思います。

○大澤千恵子委員長 増永委員。

○増永和起委員 私も確かに見るのがしんどいかなという感じがするのですけれど

ども、この字の問題だけではなくて、今回の議会だよりに反映できるかどうかはわからないですけれども、それは難しいかなと思いますけれども、各会派からの代表質問なので、どこの会派からどういう質問が出たかという並べ方をすれば、下の「会派の構成」で結構枠が取られていると思うのですが、それもある程度解消されるのではないかなと思ったりはします。

市民の方から、何が話し合われたのかという項目ではなくて、やはり中身を知りたいというふうなこともご意見として上がっていると聞いていますので、どこの会派がどんな質問をしたとか、せめてそういう形で載せることはできないのかなと。そうしたら、「一般質問」というふうに左側になっている部分ももうちょっと考えて「代表質問」と同じような形で字の大きさとかも考えていけるのではないかなと。

ただ、そうなると今回の紙面は大きく変えないといけないので、今回には間に合わないのかもしれないですけれども、今後の課題ということで、もっと中身を伝える議会だよりにしていくということをこれから考えていけなかなと思います。

○大澤千恵子委員長 今回の紙面につきましては、このままの状態ということですね。

水谷委員。

○水谷毅委員 まず、代表質問の項目数の件ですけれども、項目数が多いので今回の分は難しいかなと思います。もし来年度等で、例えば、議会だよりのページ数を増やすとか可能であれば、代表質問のときだけでも増やすとかしないと網羅するのは難しいかなと思いました。

もう1点、一般質問のほうは東委員が

おっしゃっていたように、「お知らせ」と一緒にフォントのポイントを小さくして、代表質問とのバランスも調整してもいいのではないかなと思いました。

○大澤千恵子委員長 嶋野委員。

○嶋野浩一郎委員 まず、代表質問のフォントの大きさですけれども、水谷委員がおっしゃったように、これ以上大きくすることはスペース的には難しいかなと思いますので、私はこれでいっていただければと思います。

一般質問のフォントの大きさですが、私はそこまでこだわることはないのかなと。これでも結構なのかなと、副委員長の立場ですけど、思っております。

増永委員がおっしゃったお話、あるいは水谷委員もおっしゃっておられましたけれども、今後議会だよりをどうしていくのかというお話につきましては、これは予算も絡んでくることですので、議会運営委員会にもかかわってきますし、また、いろいろな議論を経て今の議会だよりの形になっているということもありますので、一度そこを整理した中で、少し長い時間をかけて、今後どのような形で議会だよりを考えていくのか、どうしていくのかということを今後の課題として話し合っていくというのがいいのではないかなと思っております。

○大澤千恵子委員長 森西委員、今回フォントの件につきましては、これでいくということをお願いします。

○森西正委員 今回はここまで作って来ますから、なかなか難しいと思いますので、来年度も同じような問題というか、フォントになってこようかと思いますので、少し前から、例えば、代表質問のときの議会だよりの中身をどうするか等、事前にできる場を作っていたらなと思うのですが、ぎりぎりになってそこから

変更というのは難しいと思いますので。

○大澤千恵子委員長 先ほど、嶋野委員もおっしゃったように、紙面に関しては議会だより編集委員会で協議するというところでございまして、議会運営委員会にも絡んでくる内容もございまして、例えば、紙面を増やせば印刷費の予算も絡んでくるので、そういった中で進めていかないと、なかなかこの中身を検討するというのは非常に時間がかかることなので、また別にそういう委員会を開きながら考えていくという方向でよろしいでしょうか。

先ほど、代表質問を会派ごとという話が増永委員からございましたが、これは過去の経緯があるとお聞きしていますので、そのあたり、説明いただけますか。

○田村事務局主査 代表質問の表示方法として会派ごとに質問項目を入れて、可能であれば、質疑等も入れていくということも望ましいのではないかとということで、ご意見をいただいたのですが、現在の議会だよりの形になった経緯がありまして、過去の議会だよりは4ページで発行していた時代もあったようなんです。その時代、どうしても4ページあって、内容的に代表・一般質問の質疑も載せていたということで、編集にかなり時間がかかって、議会が終わってから2か月経ってから発行するというような形になっておたと聞いております。あまりにも発行が遅くなってしまうので、タイムリーな発行ができないということで、議会活動等検討委員会の中で話し合われて、速報性を重視した議会だよりを発行していく、紙面もできるだけ簡潔にしていくということで、代表・一般質問については質問項目のみを載せるということで集約されまして、その議会活動等検討委員会の集約に基づいて、議会だより編集委員

会も2年間ぐらいご協議されていたみたいなんですけれども、そういった長い協議を経て、今の形に落ち着いたというふうに聞いております。ですので、今回の紙面で変えるのは増永委員も無理ということでおっしゃっていましたので、委員長、副委員長がおっしゃっていたとおり、時間をかけてご協議いただく形をお願いしたいと思います。

その協議の中で基本的な議会だより発行の方針ということで、変更になった際には、また議会だより編集委員会という形でご協議いただきまして、出ていました増ページの話であったりとか、そういったことも時間をかけてご協議いただけたらと思います。

○大澤千恵子委員長 増永委員からご質問をいただきましたので、この場で説明だけいただいたということです。

ほかに何かございますでしょうか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○大澤千恵子委員長 ないようでしたら、議会だより第193号については、ただ今の協議のとおり発行することに決定します。よろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○大澤千恵子委員長 以上で、本委員会を閉会します。

(午前10時16分 閉会)

署名する。

議会だより編集委員長 大澤千恵子

議会だより編集委員 中川嘉彦